

車いす用バックミラーの製作

1 相談内容

相談者は、本人の母親です。本人は簡易電動車いすを利用しており、運動会で車いすのスラローム競技に参加するとのことで、競技中に他の選手が見え、後ろも確認できるように、車いすテーブルにバックミラーを取り付けることができないかと相談を受けました。しかし普段は使わないので、取り外しできるようにしてほしいとの要望があったため、希望する方向で製作することとしました。

2 利用者プロフィール

10 代女性、脳性まひのある方で身体障害者手帳 1 級です。家族と暮らしています。特別支援学校ではミシンを使ったり、活動的な方です。

3 対応

本人が普段使っている透明アクリル板の車いすテーブルに、ドライバーなどの工具がなくても簡単に取り外しできるようにクランプを用い、自転車用のバックミラーと組み合わせて製作しました。その後、この車いすテーブルを取り付け、本人がバックミラーを使って後ろを確認できるようにミラーの角度を調整しました。



製作したバックミラー



使用の様子

4 結果

相談者は本人の運動会開催の直前に来所されましたが、無事、間に合わせることができました。母親からは「本人は、問題なく使用することができました。」と結果を知らせていただきました。